

リネンの水通しと地直しについて

この度は当店のリネンをお買い上げいただきありがとうございました。
お問い合わせの多い水通しについてのご案内です。お客様のハンドメイドの参考になると幸いです。

●水通しのすすめ

Cadeau 屋（かどや）で販売している、白と生成り（ナチュラル）のリネン生地は（※1）、精練加工（不純物を取り除く加工）や糊抜きは施してありますので（※2）、そのままお使いいただくことができますが、仕上げ加工（染め加工、風合い加工）は施していませんのでお洗濯すれば縮みが発生します。縮みを抑えるために裁断・縫製をする前に水通しをしていただくことをおすすめいたします。

（※1）カラー生地は仕上げ加工まで施して縮みを抑えてあります。

（※2）精練、糊抜きの段階まで加工した生地をP下（染め下）と呼びます。また、白生地はさらに漂白加工まで施してあります。P下の生地はそのまま染め加工やプリント加工が可能です。

●地直しのすすめ

また、リネン生地は繊維の性質上、地の目（タテ糸とヨコ糸の織り目）にゆがみ（斜行）が生じやすいという特性があります。とくに水通しの後はゆがみが生じやすいので、綺麗に手芸を進めていただくために、生地を裁断する前に地直し（タテ糸とヨコ糸がまっすぐになるように整える）をしてゆがみを直していただくことをおすすめいたします。

地直しをきちんとする事で
作品のお洗濯後の型崩れ
がしづらくなります。



水通しから地直しまでの手順

1

ひたひたにつかる位 たっぷり

大き目の容器にたっぷり水を張り、折り畳んだ生地をひたす。

2

生地目を整えて干すと後がラクです

4時間程度漬け置きをした後、軽く水を絞り、陰干しする。

3

半乾きのまま生地のゆがみ（斜行）を整えながらアイロンをかける。

*強く脱水機をかけるとリネンの毛羽が多く出ることがあります。特に、ガーゼ・メッシュ地は脱水機の使用はお控えください。

*温度は高温（麻）：180～190度

Tips

- ・生地が乾ききってしまった場合は霧吹きをかけながらアイロンをかけます。
- ・生地のゆがみが大きい場合は両手で生地を引いてゆがみを直します。

お試し
ください♪

